

ストレートシロッコファン **耐湿タイプ** **厨房用** **厨房用 450/550**

据付工事・取扱説明書

本文は、耐湿タイプ及び厨房用の製品構造の違いにより、下記マークを付けています。ご購入の際は機種名とタイプを確認の上説明書をお読みください。

耐湿タイプ ……BFS-**SY **厨房用** ……BFS-**SX, TX, TX1 **厨房用 450/550** ……BFS-450TX, BFS-550TX1
SY1 (BFS-450TX, 550TX1を除く)

共通 ……耐湿タイプ・厨房用・厨房用 450/550 に共通な項目

工事店様へ ■据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

据付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。

電気工事は有資格者である電気工事士の方が実施してください。

■この製品には単相製品と三相製品があります。電源を確認して据付工事を行ってください。

お客様へ

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに添付別紙の「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

アフターサービスについて

三菱ストレートシロッコファンのアフターサービスは、お買上げの販売店が近隣の「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口」にご相談窓口のご案内（別紙）にご相談ください。

*別紙チラシが不明な方は右記窓口にお問い合わせください。

■ご相談窓口

平日9:00～12:00 13:00～19:00（土・日・祝・弊社休日以外）
三菱電機換気送風機技術相談センター……電話0120-726-471（無料）
電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社はこの三菱ストレートシロッコファン【消音形耐湿タイプ】、三菱ストレートシロッコファン【厨房用】の補修用性能部品を製造打ち切り後9年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1 安全のために必ず守ること **共通** **お客様へ** **工事店様へ**

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに傷害または建物、機械などの損傷に結びつくもの

禁止 製品に異常な振動が発生した場合は使用しない
製品・水の落下によりけがの原因。

水ぬれ禁止 製品に水につけたり、水をかけたりしない
ショートや感電の原因。

分解禁止 どんな場合でも改造はしない
分解修理は修理技術者以外の人が行わない
火災・感電・けがの原因。
修理はお買上げの販売店または当社の「三菱業務用/産業用換気送風機修理窓口」にご相談ください。

取壊禁止 電源が入ったままで運転が停止しているとき、異常時（けがしいなど）、停電時は製品には絶対にふれない
突然運転し始めたりけがや感電の原因。

ぬれ手禁止 ぬれた手で操作をしない
感電やけがの原因。

指示に従う お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る感電やけがの原因。
長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカを切る絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因。

工事店様へ

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに傷害または建物、機械などの損傷に結びつくもの

禁止 爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には据付けない
爆発や火災の原因。
直接炎があつたおそれのある場所には据付けない
火災の原因。
湿度98%を超える空気を製品内に送らない
感電や火災の原因。
製品は屋外など雨のあたる場所や浴室など湿気の多い場所（湿度90%超）には据付けない
感電や火災の原因。
定格電圧・定格周波数以外では使用しない
火災・感電の原因。
天地逆付け・垂直据付けは行わない
落下によるけがの原因。
燃焼器具の排気ダクトには据付けない
火災の原因。
食品工場など、常時高温蒸気が発生するおそれのある場所には据付けない
感電や火災の原因。
煙突で排気する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用する場合は、排気ガスが室内に逆流しないよう、十分な大きさの給気口を設置する
一酸化炭素中毒を起こす原因。
メタルスズリ、ワイヤスズリ、または金属板等の木の造り物に製品および製品に接続された金属ダクトが貫通する場合、製品および金属ダクトとメタルスズリ、ワイヤスズリ、金属板とが電気的に接触しないよう据付ける
漏電の場合、発火の原因。

指示に従う 雨などの油煙を直接排気する場合、必ずグリッフルター（お客様手配）を介して使用する感電や火災の原因。
漏電ブレーカを必ず設置する
漏電のときに感電の原因。
製品の据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う
落下によりけがの原因。
点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る感電やけがの原因。
電気工事は必ず有資格者である電気工事士が電気設備技術基準や内線規程に従って行う。
絶対に「手より接続」はしない。又、電源電線の接続部分はJIS C 8340の「電線管用金属ボックスおよびボックスカバー」内で行う
接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。
アース工事は必ず有資格者である電気工事士が電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う
故障や漏電のときに感電の原因。

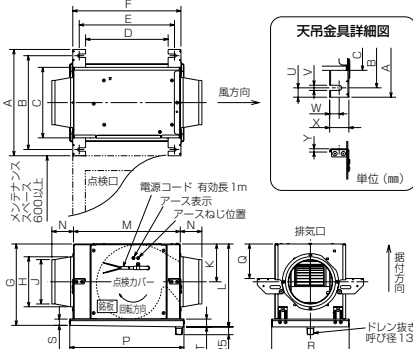
アース確認

2 据付け前のお願い **共通** **工事店様へ**

- 規制**
- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令によりダクトがφ150以下であれば2mの縦板立上がりダクト、または煙道防止防炎ダンパーを据付け、φ150を超える場合は防炎ダンパーを設置してください。
 - 配管用システム部材については、地区により異なる規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。

- お願い**
- 製品の据付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所は据付けしないでください。
 - 40℃を超える場所
 - 0℃未満になる場所（結露するおそれのある場所）
 - 高圧ガスが発生する場所や化学薬品を扱う場所
 - ほこりや油煙の多い場所
 - 露点空気温度は、露点タポロ-40℃範囲、厨房用0-80℃範囲で使用してください。
 - 湿気・湯水・湯水・湯水と高湿度がけが常時、溜まっている場所の排気には使用しないでください。
 - 食品工場など常時高温蒸気が発生する場所の排気には使用しないでください。
 - 厨房などの油煙の排気には必ずグリッフルター（市販品）などによる油煙の除去を行ってください。
 - 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて、1/100以上の下りこう配をつけ、先端にウェザーカバー（市販品）などを据付けてください。
 - 右図のようなダクト工事はしないでください。（風量低下や異常音発生の原因になります）

3 外形寸法図



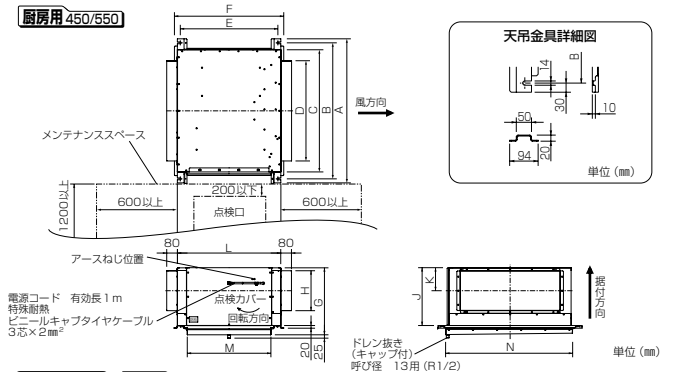
- 電源コード種類**
- 耐湿タイプ**
ビニールキャブタイヤケーブル
2芯×0.75mm²
- 厨房用**
特殊耐熱ビニールキャブタイヤケーブル
BFS-50SX・80SX・100SX・150SX
2芯×0.75mm²
BFS-150TX・210TX・300TX1
3芯×1.25mm²

変化寸法表 (耐湿タイプ) ストレートシロッコファン 単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	
BFS-30SY1	340	330	228	284	305	346	250	210	142	121	254	342	391	351	325	111	249							
BFS-40SY1	371	331	257	319	360	401	289	240	142	136	294	397	429	420	125	279								
BFS-60SY1	441	401	327	344	385	426	289	240	142	132	294	422	445	445	125	343	20	25	20	11	20	41	7	
BFS-80SY1	505	465	391	419	460	501	339	290	142	161	344	497	520	520	150	413								
BFS-100SY1	521	481	407	489	530	571	369	258	243	176	374	567	591	591	166	429								

変化寸法表 (厨房用) ストレートシロッコファン 単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	
BFS-50SX	441	401	326	319	360	401	289	240	142	136	294	391	351	325	111	249								
BFS-80SX	455	415	340	394	435	476	339	290	142	161	344	471	431	405	150	363								
BFS-100SX	505	465	390	419	460	501	339	290	142	161	344	498	458	520	150	413	20	25	20	11	20	41	7	
BFS-150SX	491	451	378	484	505	546	369	258	243	176	374	542	566	566	166	399								
BFS-210TX	541	501	426	519	560	601	369	308	292	176	374	597	591	621	166	449								
BFS-300TX1	706	656	546	517	662	622	438	298	298	207	446	614	601	640	204	587	25	35	25.5	13.5	22	52	8	



変化寸法表 (厨房用 450/550) ストレートシロッコファン 単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	
BFS-450TX1	982	922	819	698	695	772	460	248	391	161	728	581	858											
BFS-550TX1	1075	1015	912	748	728	816	500	298	432	172	771	624	948											

4 仕様

- 注意**
必ず過負荷保護装置を設置する
モータ焼損の原因。
※…最大負荷電流の1.2倍を目安に選定する。

耐湿タイプ ストレートシロッコファン

形名	電源	公称出力 (W)	極数 (P)	羽根径 (mm)	接続ダクト寸法 (mm)	質量 (kg)	最大負荷電流 (A)	起動電流 (A)	過負荷保護装置の定格容量 (A)
BFS-30SY1	単相 100V 50/60Hz	16	4	15	φ150	8	0.42/0.46	0.64/0.61	*
BFS-40SY1		20	4	18	φ150	10.5	0.64/0.75	0.98/1.0	*
BFS-60SY1		45	4	18	φ200	13	1.3/1.5	1.8/1.7	*
BFS-80SY1		100	4	20	φ200	17.5	1.7/2	2.5/2.4	*
BFS-100SY1		200	4	22	φ200	20	2.7/3.7	6.5/5.9	*
BFS-150SY1		300	4	25	φ250	22.5	5.3/6.5	9.7/9.2	*

厨房用 厨房用 450/550 ストレートシロッコファン

形名	電源	公称出力 (W)	極数 (P)	羽根径 (mm)	接続ダクト寸法 (mm)	質量 (kg)	最大負荷電流 (A)	起動電流 (A)	過負荷保護装置の定格容量 (A)
BFS-50SX	単相 100V 50/60Hz	45	4	18	φ200	11.5	1.1/1.3	1.7/1.6	*
BFS-80SX		100	4	20	φ200	14.5	1.9/2.3	3.4/3.2	*
BFS-100SX		200	4	20	φ200	19	2.6/3.8	6.7/6.9	*
BFS-150SX		300	4	25	φ250	20.5	5.2/6.5	10.7/9.8	7/8.4
BFS-210TX		750	4	25	φ300	23	2.9/3.7	11.3/9.9	8/6.8
BFS-300TX1		1500	4	28	φ300	39	4.2/5.5	27/25	5/6
BFS-450TX	三相 200V 50/60Hz	2200	4	25 × 2	250 × 700	77	6/6.9	42/40	8/10
BFS-550TX1		3000	4	28 × 2	300 × 750	84	7/8.9	54/50	10.5/10.5

5 据付方法

注意
開閉の際は手袋を着用する
端面などだけが着る原因。

はじめに
製品を包装箱より取出して置く場合、右図のようにドレン抜きに製品質量がつかからないようにしてください。

厨房用 450/550
製品を吊った後にドレン皿を据付けてください。（ドレン抜きが点検口側になるように据付けてください）

- お願い**
- 据付け、運搬作業の際、羽根を変形させないよう十分注意してください。羽根が変形しますとパランスがくずれ、振動・異常音発生などの原因となります。
 - 給気口側には羽根にほこり・油かすなどが付着しないよう、フィルターのご使用をおすすめします。（フィルターの選定には種類・メーカーにより圧力損失が異なり風量低下をまねくおそれがありますので十分注意してください。）
 - 保守・点検ができる位置に450mm角以上の点検口を必ず設けてください。
※排気ダクト、ドレン配管には下りこう配をつけてください。
 - 製品本体と点検口の間には200mm以下の点検スペースを必ず設けてください。（点検スペースがないと羽根・モータを取出すことができません。）
 - 外形寸法図**のメンテナンススペースを必ず設けてください。
-

